



Commercial Vantage デプロイメントガイド

更新日：2025 年 1 月 28 日

目次

はじめに.....	3
第 1 章 概要.....	4
第 2 章 デプロイメント.....	5
第 3 章 構成.....	7
第 4 章 機能とサンプル構成.....	9

はじめに

このガイドは、組織内で PC への **Commercial Vantage** のデプロイメントと構成を担当している熟練した IT 管理者を対象としています。

ご提案、ご意見、ご質問などございましたら、以下のフォーラムよりご連絡ください。(このガイドの作成者を含む) デプロイメント・エンジニアが、お客様が直面されているデプロイメント上の課題の解決をお手伝いします。(英語での対応となります)

https://forums.lenovo.com/t5/Enterprise-Client-Management/bd-p/sa01_eg

上記フォーラムから回答が見つからず、サポートが必要な場合、ご質問の詳細をご記載の上、サポートチームの下記アドレスにご連絡ください。

commercialvantage@lenovocloudsoftware.com

第 1 章 概要

Commercial Vantage は、ハードウェアの設定変更、レノボのソフトウェアとドライバーの更新の確認などのユーザーインターフェイスを提供します。**Commercial Vantage** は、2017 年 12 月から Microsoft Store で提供されている Lenovo Vantage をスリム化したカスタマイズ可能バージョンです。**Commercial Vantage** をご使用になるには、従来バージョンの Lenovo Vantage、Lenovo Companion、Lenovo Settings のいずれかがお使いの PC 上に存在している場合、まずアンインストールする必要があります。

Commercial Vantage の機能を十分に活用するためには、次のソフトウェア・コンポーネントが必要となります。

Commercial Vantage (本アプリケーション)

このユニバーサル Windows プラットフォーム アプリケーションは、ユーザーインターフェイスを提供します。Microsoft Store からアプリケーションをインストールすることも、レノボから提供される MSIXBUNDLE ファイルを使用してサイドローディングすることもできます。Commercial Vantage をインストールする前に、かならず過去バージョンの Lenovo Vantage、Lenovo Companion、Lenovo Settings をアンインストールしてください。

Lenovo Vantage Service

このパッケージによって、**Commercial Vantage** に必要な Lenovo System Interface Foundation プラグインがインストールされます。

このガイドでは、**Commercial Vantage** のデプロイメントと構成の方法を詳細に説明します。

第 2 章 デプロイメント

Commercial Vantage アプリケーション

Commercial Vantage は、Microsoft Store

(<https://www.microsoft.com/store/apps/9NR5B8GVVM13>) から直接インストール可能なユニバーサル Windows プラットフォーム アプリケーションです。

レノボは、サイドロードに使用可能な MSIXBUNDLE (および関係ファイル) の提供も行っています。このタイプのインストールは、Windows が提供するコマンドを使用して実行できます。詳細については、[https://technet.microsoft.com/en-us/library/dn376490\(v=wps.640\).aspx](https://technet.microsoft.com/en-us/library/dn376490(v=wps.640).aspx) から入手可能な Microsoft 社資料を参照してください。

SUHelper

SUHelper をデプロイ作業に活用することで、アップデート設定をコマンドラインで制御することができます。包括的なガイダンスと詳細情報については、<https://docs.lenovocdr.com/guides/cv/suhelper/> を参照してください。このリソースは、SUHelper を効果的に活用するために必要なすべての情報を提供しています。

Lenovo Vantage Service

Lenovo Vantage Service のインストーラは、zip ファイル (Install-VantageService.ps1) に含まれています。以下の手順でサイレントインストールが可能です。

```
powershell -executionpolicy bypass -file .\VantageService\Install-VantageService.ps1
```

デプロイメント

レノボは、前ページのコンポーネントをデプロイするバッチ・ファイル **setup-commercial-vantage.bat** を提供しています。このバッチ・ファイルはそのまま使用できますが、次章に記載されているように、オプションの構成をデプロイするように変更することもできます。

Microsoft Edge WebView2

Commercial Vantage バージョン 10.2303.8 以降では、アプリケーションをサポートするために Microsoft Edge WebView2 が使用されるようになりました。クライアントマシンに WebView2 ランタイムがインストールされていない、または 103.0.1264.77 より前のバージョンがインストールされている場合、アプリケーションを実行する際に問題が発生します。最新バージョンは、マイクロソフト社の Web サイトから入手できます：
<https://developer.microsoft.com/ja-jp/microsoft-edge/webview2/>

第 3 章 構成

Commercial Vantage の一部の機能は、管理された企業環境にあるエンドユーザーには適さない可能性があることを、レノボは理解しています。そのため、Commercial Vantage のほとんどの機能は、非表示または無効にすることで、エンドユーザーがアクセスできないようにすることができます。Commercial Vantage の構成には、以下の 2 通りの方法があります。

Group Policy Administrative Template

お使いの PC がドメインに参加していて、グループ ポリシー管理用テンプレート (admx) を熟知されていれば、**CommercialVantage.admx** と **CommercialVantage.adml** をご自分のセントラル ストア に追加できます。これらのファイルは、このガイドが入っていた .zip ファイルの **Group Policy Settings** フォルダの中にあります。準備ができたなら、グループ ポリシー エディター を使用して以下のようにします。

コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> Commercial Vantage

ポリシー エディター にリストアップされている設定を使用すると、Commercial Vantage のユーザーインターフェイスのどの部分をユーザーに見えるようにするかを制御できます。たとえば、「Turn off Wifi Security」ポリシーを有効にすると、Commercial Vantage の WiFi セキュリティー 機能を非表示にできます。

グループ ポリシー管理用テンプレート の使用に関する詳細は、

<https://learn.microsoft.com/ja-JP/troubleshoot/windows-client/group-policy/create-and-manage-central-store> から入手可能な Microsoft 社資料を参照してください。

レジストリ

Commercial Vantage は、デプロイ時に、お使いの PC に .reg ファイルをインポートすることでも構成可能です。テスト・システムで以下の手順に従うことにより、ご自分の .reg ファイルを作成することも可能です。

1. **Group Policy Settings¥CommercialVantage.admx** を **C:¥Windows¥PolicyDefinitions** フォルダにコピーします。
2. **Group Policy Settings¥en-US¥CommercialVantage.adml** を **C:¥Windows¥PolicyDefinitions¥en-US** フォルダにコピーします。
3. gpedit.msc を実行します。

4. 構成項目は、**ローカルコンピューター ポリシー -> コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> Commercial Vantage** にあります。
5. ここから必要なポリシー設定を構成できます。
6. 設定の変更が完了したら、グループ ポリシー エディターを閉じて、regedit.exe を実行します。
7. レジストリ エディターで、
コンピューター¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Policies¥Lenovo に移動します。
8. **Commercial Vantage** を右クリックして、[エクスポート] のオプションを選択します。
9. レジストリ・ファイルをお使いの PC に保存します。
10. Commercial Vantage をデプロイする PC で、このレジストリ・ファイルをインポートします。この操作は、Commercial Vantage のデプロイメント前、デプロイメント中、デプロイメント後のいつでも行うことができます。

第 4 章 機能とサンプル構成

A. Commercial Vantage～アプリケーション機能の表示と非表示

そのまま使用可能なレジストリ・エクスポート・ファイルとして、サンプル構成 (sample-policy-config.reg) が提供されています (第 3 章参照)。この .reg ファイルは、デプロイメントの間に **setup-commercial-vantage.bat** の一部としてターゲット・システムにインポート可能です。このサンプルでは、以下のポリシーが構成済みです。

1. 使用許諾契約 (EULA) を自動で承諾する
2. システム保証情報を非表示にする
3. システム保証情報を WMI に書き込む
4. 「My Device」セクションを非表示にする
5. 「WiFi セキュリティー」機能を非表示にして無効化する
6. 「ハードウェア・スキャン」機能を非表示にして無効化する
7. 「フィードバックの送信」ボタンを非表示にする

このサンプルは一例です。第 3 章の手順に従うことで、利用可能ないかなるポリシー設定も、同じようにデプロイできます。

B. システム更新～自動更新

デフォルトでは、Commercial Vantage のシステム更新機能によって、週次スケジュールで以下の更新が自動的にインストールされます。

- すべての「重要な更新」
- すべての「推奨アップデート」

これらの自動更新は、**コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> Commercial Vantage -> Device -> System Update -> Auto Update** で無効にできます。あるいは、デプロイメント・パッケージに含まれている **VantageDisableAutomaticSystemUpdates.reg** ファイルを使用することもできます。

自動インストールされる更新の種類は、**コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> Commercial Vantage -> System Update -> Configure System Update** で構成できます。

たとえば、BIOS とファームウェアの更新はインストールせずに、ドライバーとソフトウェアのみの更新をインストールするように選択できます。あるいは、重要な更新と推奨される更新をすべてインストールすることもできます。

「重要な更新」と「推奨アップデート」の自動更新をオフにすると、自動更新されなくなりますが、手動で更新できます。「推奨アップデート」のみを有効化することはできません。

C. システム更新～更新履歴

Commercial Vantage のシステム更新機能は、更新履歴を WMI (ROOT¥LENOVO namespace) に書き込みます。Lenovo_Updates クラスには、Severity、Status、Title、Version とともに、特定のモデルに適用可能な各パッケージ ID が含まれています。

D. システム更新～更新リポジトリ

デフォルトでは、Commercial Vantage のシステム更新機能はレノボの更新リポジトリを検索します。お望みであれば、ご自分で独自の更新リポジトリを作成して、Vantage が代わりにそのリポジトリを使用するように構成することもできます。この構成は、**コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> Commercial Vantage -> Device -> System Update -> System Update Repository**で行います。ローカル・フォルダ (c:¥myRepository など)、マッピングされたドライブ (m:¥myRepository など)、または UNC パス (¥¥myServer¥myRepository など) をポイントすることができます。

Update Retriever を使用して独自の更新リポジトリを作成する方法の詳細については、<https://support.lenovo.com/jp/ja/solutions/ht037099> を参照してください。

E. 保証情報

コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> **Commercial Vantage** -> **Device** -> **Warranty** のポリシーを設定することで、Commercial Vantage を使用してシステム保証情報を WMI (ROOT¥Lenovo namespace) に書き込むことができます。Lenovo_WarrantyInformation クラスには SerialNumber、Product、StartDate、EndDate、LastUpdateTime、および購入された各保証の参照情報が格納されており、Lenovo_WarrantyElement クラスにはこれらの購入された保証の詳細が格納されています。

F. バッテリーに関する情報

ThinkPad 上では、Commercial Vantage を通じてバッテリー関連の情報を WMI (ROOT¥Lenovo namespace) に書き込むことが、以下のポリシーを変更することにより可能となります。**コンピューターの構成 -> 管理者用テンプレート -> Commercial Vantage -> Device -> Device Settings -> Power**

Lenovo_Battery クラスに、Commercial Vantage アプリケーション上で確認可能な内容と同一の設定が格納されています。

不明点については、フォーラムにお問い合わせください（英語での対応となります）。

https://forums.lenovo.com/t5/Enterprise-Client-Management/bd-p/sa01_eg